

入間市地区センター整備計画(素案)に対する意見等一覧表

5. 4公民館の分館化に関すること		
NO.	意見	市の考え方
176	久保稲荷公民館は施設としては扇町屋公民館より利用しやすいので検討してほしいと思います→統合反対 扇台・久保稲荷地区としてセンターにする(高台にある) 扇町屋、豊岡地区としてセンターにする	人口減少および少子化・高齢化の進行や市の財政状況などの課題に対応し、必要な施設サービスを持続的に提供していくために、施設の保有量を適正化は必須の取組と考えており、4公民館等の分館化・廃止はその一環です。地区センター化する9施設は、施設の統廃合という背景を踏まえ、サービスの向上を図ることとしています。
177	久保稲荷公民館がなくなるのは困る。	
178	施設が廃止されるということは利用者にとっては不便になることは目に見えることであり、明らかにサービスの後退です。近くの公民館ならば利用しやすいが遠くでは、高齢者は運転免許の早期返納をという動きもあり、遠くの施設は利用するな、家にいるということになりかねないでしょう。	
179	(豊岡第一地区センター分館について) 地主に返かんとするの事ですが土地を市で買い上げこの施設を残すことを考えてほしい。→施設がもったいない。 (みんなで自由に使える会場がほしい。) 扇町屋の方が古くて危険だと思うので久保稲荷の存続を！！	
180	整備計画中次の点に強く反対します。「久保稲荷公民館以下の4公民館の廃止」 少子高齢化、人口減少などから地域のコミュニケーションの核としての公民館機能は今後極めて重要です。移動手段が限られる子どもや高齢者、障がい者が訪れやすいのは近くにある公民館です。久保稲荷公民館以下の4公民館はいずれも人口密集地域にあり、需要は益々高いと思います。 費用削減が目的なら、むしろ支所機能や福祉窓口などは分散すると人手が必要で費用も掛かり非効率です。これらはネット利用の強化や中央拠点の強化に力をいれて地域センター機能は軽くした方が効率的です。相談窓口のなどは分散すると相談員の質のばらつきが問題となります。ネット環境や開設時間の拡大(土日や夜間)を優先し地域センターへの分散は止めるべきです。 上記の4公民館をはじめほかの公民館もコミュニティーやボランティア、教育の場としてどんどん活用すべきで、市役所機能の分散は無駄遣いだけで市民サービスの向上にならないと強く感じます。 これらから、「久保稲荷公民館以下の4公民館の廃止」に強く反対します。	
181	令和10年で分館が廃止と云う事ですが、これからも高齢者が利用する場所が少なくなるという事は大変残念です。	
182	センター化にするのは同意しますが、分館利用の令和10年度をもって原則廃止とする事は反対です。まだまだ高齢者が多くなる昨今、「元気な入間まちづくり」にふさわしい「元気な100歳」を目指すとなると活動の出来る場がなくなるのは大変不便だと思います。	
183	二本木公民館にかかわっての意見 要点をまとめると「①施設を統廃合する。②二本木公民館は、移行期を経て機能をなくす」のようです。ア、交通の利便性において利用者は困る。イ、統合されても会議室は増えない。使える機会が減る。…よって利用者は困る。以上により「統廃合計画及び二本木公民館分館化→廃止」について、いち利用者として反対を表明します。	

184	<p>久保稲荷公民館、取り壊し確実に市民の活動が損なう下記の理由で反対します 入間市地区センター整備計画質問状 の回答に対する意見</p> <p>○整備の背景 ・高齢な街に向かっている現状で 情報通新機器を活用できる講座開催とあります。 以前 市の講座がありました。今は市報で見かけません。 市民がサークルとして各地域でやっているようですが、それは市民講座とは違います。 ・高齢社会、目・体・手足が不自由になっているのが現状です。 自らPCから情報を得ようとする現状が高齢化に向かう社会に合うのでしょうか。 * 機械化することでの平等という言葉 機械化が人間の隠れ蓑になっているのでは？ 発言をしたから平等ではない。市役所はどういう住民が現在住んでいるのかを考慮すべし。</p> <p>○自治会振興支援 ・自治会は入間市全体で入っていない人も多いことから考えてほしい。 自治会で協力してほしい、と入間市の色々な市民とのかかわりで書いてある。自治会は協力団体であるが、文章にして協力と書いてあると、ある意味強制的にも聞こえてしまう。 ・自治会のあり方、考えるべきではないか？</p> <p>○防災拠点 ・久保稲荷は十分にこの地域に根差している。坂を下りてまで扇町屋公民館に行く事ができなくなる、入間市は高齢社会になってきている。</p> <p>○公共施設マネジメント ・扇町屋公民館が新築移転、第3次計画になっているが久保稲荷はこの後十年後に返す、その間の10年近く市民の活性化。災害拠点など、どうするのか。 ・久保稲荷公民館は借地であることはわかってもこの地域に必要なからこそ作られた。今、公民館はいつも満員で市民が十分に地域の公民館として利用をしている。 ・扇町屋公民館まで坂を下りてすでに出来上がっている活動、包括支援に関しても久保稲荷の活動を扇町屋に足すことは市民が動きが難しくなり、あきらめる方向に向けたいのか。なぜ市民活動を狭めることがわかっていて、久保稲荷公民館を取り壊すようなことをするのか？借地だということは理由にならない。いくら支払っているのか示すべき。</p> <p>この通りに行くと、入間市は市民の活性化という言葉を使いながら、憩う場所である公民館という拠点が無くなり衰退をします。みんな黙ってしまう。それを待っているのか？ 市民が入間市に住んでよかった、と思える町づくりを考えてほしい。 直実に根を張った市民目線であってほしい。</p>	<p>人口減少および少子化・高齢化の進行や市の財政状況などの課題に対応し、必要な施設サービスを持続的に提供していくために、施設の保有量を適正化は必須の取組と考えており、4公民館等の分館化・廃止はその一環です。地区センター化する9施設は、施設の統廃合という背景を踏まえ、サービスの向上を図ることとしています。</p>
185	久保稲荷公民館をなくさないで下さい。	
186	<p>質問「公民館の業務委託・廃止」で、「経費はどの程度削減されるのか？」回答「維持管理負担がなくなるので、削減効果を見込んでいる」となっていました。維持するためにはどのような方法をこれまで市は提示したのか、市が「削減効果」の結果、使う予算は適切なのか(財政収入減少に当てるためなのか)、市は、明確な回答をしていません。 現政府の方針・総務省文書など関連させて考えると、市は、「公共施設を公的に維持することを削減し、今後、民間に委託、売却するのが目的ではないのか」などの疑惑が晴れません。</p>	
187	公民館使用活性化のために、「市民会議」、「利用者の交流」などを推進すると、市は説明していますが、活性化のために市民を動員するものです。市民の利便は「近くに、いつでも使える公民館」機能です。削減することそのものが活性化を妨げるものと思います。	
188	<p>・利用しているだけでなく、人の集まる場が地域にあることで活性化している。公民館という形でなくても地域に人の集まれる場所があちこちあることが望ましいと思う。 ・自治意識の向上の市民協働目指すなら、なおさら久保稲荷公民館は必要。考え方が逆だと思う。</p>	
189	分館になっても、貸館としてR10年度以降も機能してもらえたらと思います。 正直既存のサークル同士時間が重なっていたら話し合っても解決するとは思えません。 ほんの少しの楽しみや学びを取り上げてしまうような考えには賛同できかねます。	
190	12月7日(火)に高倉公民館運営委員会を開催したところ、委員より、「100人からの住民が避難しにくる場所を廃止にしてどうする」との意見が、館運営委員会会議にて出されました。	

191	<p>入間市地区センター整備計画に反対します 入間市地区センター整備計画の名のもとでの公共施設の統廃合に反対します。特に高齢者にとって、公民館は仲間と楽しみを共有できる唯一の場です。他人と接して口と頭と体を動かすことによって、精神的に前向きで生活することが出来、認知症を予防し、体力の衰えを減少することが出来ると思います。 地区センターになって便利になる。と市の計画では言われていますが、その便利になる機能は日常に使うものではありません。日常的に使うのは公民館機能です。 公民館の目的は、「実際生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与すること」(社会教育法 第20条)とありますが、地区センターとなったなら民営化され、貸し室業務になってしまいます。これでは住民のための福祉・教育から離れてしまいます。 又、公民館は災害時の避難所の機能も持っているのも身近にあることは大切だと思います。避難所は学校が果たすことになっているとの事ですが、学校は勉学の場であるので、避難が長期になる場合など無理です。 私は、今は車で移動しているので不自由はありませんが、いずれ免許の返納となった時は遠くに行けなくなり、家に閉じこもり、認知症や鬱状態になるのではないかと心配です。 私は久保稲荷に住んでいるので特に切実です。久保稲荷公民館はなくなる計画です。高齢者が気楽に使える施設をなくさないでください。</p>	<p>人口減少および少子化・高齢化の進行や市の財政状況などの課題に対応し、必要な施設サービスを持続的に提供していくために、施設の保有量を適正化は必須の取組と考えており、4公民館等の分館化・廃止はその一環です。地区センター化する9施設は、施設の統廃合という背景を踏まえ、サービスの向上を図ることとしています。</p>
192	<p>公民館が廃止されるのは反対です。</p>	
193	<p>高齢化が進み、又、共働きによる子どもの孤独感が進んでいる中で、地域の中で集まれる場所が減ることは、時代と逆行していると思えない。 市の方で、今まで通り支えていけないのであれば、住民に協力を求めて頂き、地域(自治体)単位で自分達の生活を守ることが必要になると思う。細かく分け見える化することで、住民にきめ細かく対応できると思う。 借地代・維持管理費も、市と地域住民で持つ。運営も住民が行う。</p>	
194	<p>4公民館の廃止により市民の利便性が損なわれることは明白です。13拠点から8拠点に減少することになります。このような改悪は絶対にやめるべきです。</p>	
195	<p>入間市制設置時の二本木の状況やその折の学校の分離、国道16号で挟んだ地域の現状等々追去を再検証し、その上でのより良いセンター化を求める。宮寺のセンター化は、二本木・狭山台の住民の利便性を損うものであり、防災拠点を考えると、これまで台風や大雨で水害を被った宮寺地区より、高台にある二本木公民館の方がベターであり、老朽化の件からも二本木がベター。小学校を狭山小に統一することも宮寺小の歴史を考えると承服出来がねし、宮寺地区の少子化は、農業改良地域の指定も一因ではないか？</p>	<p>現施設の機能の整備状況等を考慮して、宮寺公民館を地区センター化することとしています。地区センターで取り組む地域づくりの中で、宮寺・二本木両地区の歴史的背景や生活状況等を考慮し、コミュニティ支援を進めてまいります。</p>
196	<p>素案を見せていただきました。 私は二本木地区に住んでおります。 二本木公民館は宮寺・二本木地区センター分館となるみたいですね。 宮寺・二本木地区を見ても国道16号線より北の地区の方がここ数年発展していると思います。特に狭山台・みどり台地区の人口増加著しく将来が見こめます。 二本木公民館を支所機能、公民館機能、自治振興機能、防災拠点機能、福祉総合相談窓口機能、地域包括支援センター機能を備えた方が住民の利便性があると思います。 長い目で市民の事をしっかり考えて検討してください。</p>	<p>現在の施設における機能の整備状況から、宮寺公民館を地区センターとしました。</p>
197	<p>二本木公民館の方が新しいのに何故宮寺公民館に移すのか？ 二本木を優先すべき。 何の為に二本木公民館を作ったんだ。税金のムダです。古くなったら修繕費もかかる。二本木公民館を続けるべき。宮寺をやめるべき。</p>	
198	<p>いつも二本木公民館を利用している●●サークルです。 仕事を持つ人がほとんどで、予約するにはサークルとしては二本木住民がいない為、平日の時間に窓口へ行き予約するという手間が今までもありました。 素案を見ると宮寺まで予約をしに行く事になるとの事で、益々負担が増えます。(遠くなる) ぜひ空室があるのをネットで確認し、2ヶ月前予約が出来る方法をサークル申請出来ない私達も出来るようにしてもらいたい。 ※支払いだけ窓口へ行く様にしてもらいたいです。</p>	<p>分館でも予約等の対応ができるよう、利便性が低下しない方法を検討します。</p>
199	<p>分館は委託業者となり、施設管理のみ業務となり現在、公民館で実施している印刷等の業務は、本館だけでなく分館でも出来るようにしてほしい。</p>	<p>委託業務の範囲については、今後調整してまいります。</p>
200	<p>開館中の施設管理は受託事業者が対応するとしている。 委託による管理では、間に事業者が入ることにより、当然設置者の市と利用する市民との距離が広がる。 現在でさえ特に施設面において、廃止を見越して管理が行き届きにくい部分があり、老朽化したエアコンなど、今後数年間の利用に不安を感じている。 委託にあたっては、事前に設置者の対応を望む。</p>	<p>施設のメンテナンスについては適宜実施してまいります。</p>

201	高倉公民館は令和10年度まで地区センター分館として施設を利用できるの方針だが、安全管理はきちんとできるのか。特に夜間利用している団体は、不審者が侵入しないか不安がある。公民館の入口に管理人を配置し、安全管理を徹底してほしい。	開館時には委託業者が事務室に常駐することを予定しています。
202	委託業者の業務は、入館手続きだけでなく、施設の予約受付業務や備品の貸出業務等も含ませるべきである。きちんとした業務委託をして、空き室解放事業等が継続できるようにすることによって、引き続き子どもたちが放課後等に分館を使えるようにすべきである。また、共有部分の清掃等、日常的な施設管理業務を離れた場所にある地区センターが行うのは無理だと考える。これについても委託業務に含ませるべきである。	分館の管理については、施設利用の利便性と事務の効率化の両方の観点から検討してまいります。
203	4つの公民館を分館とし、委託管理すると言うのが全ての業務を委託業者に任せるのではなく、地区センターの仕事が増え、人力的にも無理を生じる。	
204	令和10年度まで利用できる分館の詳細な取り決め(例えば、利用方法、利用金額、修繕が発生した場合の事など)を明示してほしい。	
205	公民館活動を動けたいうえで月予約の確保時に、活動公民館ではなく、拠点の公民館までわざわざ行くようになる。年齢とともにサークル活動公民館であれば、練習日も兼ねているので、改めて行くということが減り、助かっているのだが、それが変わるとなるととても不都合になってくる。 ※活動公民館で今まで通り予約等がとれるようにお願いしたい！	分館でも予約等の対応ができる方法を検討します。
206	令和10年で活動が終わり、今度は予約取りが第一センターに行って予約を取るとの事ですが、大変不便です。今迄通り出来ないのでしょうか？	
207	令和10年まで活動出来るのは良いと思いますが、令和10年をもって終るという事は反対です。活動団体の場所取りが第一センターに行って取るのは不便です。変更がある時にわざわざ第一地区センターまで行って手続きするのはとても不便です。同場所で出来るとありがたいです。	
208	二本木公民館の予約を宮寺公民館で行うが、利用者としては非常に不便です。二本木公民館でも受付できる様にして下さい。	
209	分館での予約受付や使用料受領については是非対応していただきたい。	
210	公民館の使用申請は、地区センター(黒須公民館)で使用申請をすることとなっておりますが、分館でも使用申請、オンライン申請ができるとう便利になる。是非、使用申請については配慮してほしい。質問回答では対応検討する是非検討してください。	
211	委託となる分館の施設予約受付や使用料の支払いについて、対応を検討するとしている。親施設利用者に比べ分館利用者が不便とならないよう取次などの方法が実施できる方向での検討を望む。	
212	公民館の予約、利用料の支払いが令和4年度まで現高倉公民館で行えるということだが、令和10年度まで現状通り高倉公民館で支払いが出来るようにしてほしい。	
213	予約を取る時の場所を、各公民館にしてもらいたい。デジタル化・券売機のようなものの設置をお願いします。	
214	公民館の統合により、便利になるが2カ所あった公民館が1カ所になり、公民館までの距離が遠くなる地区があり、高齢者には移動が大変となるので交通手段等について考慮してほしい。 高倉地区は、高齢者も多く近くに商業施設もなく陸の孤島化しているのが現状であり、ていーろーど・ていーワゴン等の運行等を是非考慮してほしい。高倉地区には、ていーろーど・ていーワゴン等の運行経路がなく公民館の利用は自転車、徒歩の移動となります。(公共機関の運行を希望します) 質問回答では、公的交通の充実、民間機関の活用など対応を検討する。是非検討をお願いします	
215	公民館が廃止され遠くなる地域に向けて、コミュニティバスや民間との協働による交通手段の確保を検討する、と回答しているが、センター化と同時に計画を明示すべきではないでしょうか。現時点で明示できないのであれば廃館と同時に交通手段の確保を行う旨を記載すべきではないでしょうか。	
216	廃止される公民館近くの方にとっては、遠く不便となることもあり、コミュニティバスの運行等も合せ検討を望みます。	

217	<p>・これから高齢者がますます増える中でこの整備計画は時代の流れと逆向しているように思う。子ども達の教育の面からも。</p> <p>・久保稲荷公民館の地域での役割りは大きく、機能(人の集まれる場)は残してほしい。(令和10年以降も何らかの形で)</p> <p>・扇町屋公民館への足が確保されている人は多くない。(久保稲荷からは坂を登り下り必要)</p>	<p>人口減少および少子化・高齢化の進行や市の財政状況などの課題に対応し、必要な施設サービスを持続的に提供していくために、施設の保有量を適正化は必須の取組と考えており、久保稲荷公民館等の分館化・廃止はその一環です。交通手段の確保については、コミュニティバス等の公共交通の充実や、民間との協働など、地域の実情に応じて様々な視点から対応を検討します。</p>
218	<p>地域の自治会活動等、地域の援助が、公民館がなくなってしまう地域に、現在以上にできるのか、という質問に対し、拠点となる地区センターにおいて支援していきますという回答があった。また、足がなく施設が遠くなると利用しづらくなるのではという懸念に対し、交通手段の確保を検討すると書かれていた。それらに対し思い起こされるのは、市議会において高倉地区へのていーろーど・ていーワゴンの導入が却下された事案である。次回路線再編の際に再検討ということであったが、以前にあった路線も高倉地区の住民のニーズに全く合わないルート・時間編成であった事を考えると誠意のない回答としか思えない。公民館がなくなってしまう地区の住民に対し、誠実に対応してほしい。新しい拠点地域は遠く、そこから公民館の無くなる地域の住民にどんな支援を行うというのか、具体的な説明がほしい。</p>	<p>地区センター化後は豊岡第三地区センターが黒須・高倉地域の地域づくりを一体的に支援する方針です。交通手段の確保については、コミュニティバス等の公共交通の充実や、民間との協働など、地域の実情に応じて様々な視点から対応を検討します。</p>
219	<p>「誰もが足を運びやすく、地域の人々が自然と集まる地域コミュニティの拠点施設」とあるが、高倉公民館の利用者の中には車やバイクなどに乗れない人もいます。徒歩で通っている人はどの地区センターも利用できなくなる。「誰もが足を運びやすい」施設とは言えない。</p>	<p>「誰もが足を運びやすい」という表現は、施設の地理的条件だけでなく、機能の充実によりコミュニティの拠点となることを目指していることを表しています。交通手段の確保については、コミュニティバス等の公共交通の充実や、民間との協働など、地域の実情に応じて様々な視点から対応を検討します。</p>
220	<p>移転先が遠くなるので不便です。年寄りなので天候の悪い時雨など、車もなく行くのを断念するようです。あと変更する時の手続きも出向かなければいけないので遠いという事は負担になります。</p>	<p>分館が廃止となる令和10年度までに、コミュニティバス等の公共交通の充実や、民間との協働など、地域の実情に応じて様々な視点から対応を検討します。また、分館でも予約ができるよう、対応を検討しています。</p>
221	<p>足が無い高齢者が近くの分館を使っても、予約や使用料の支払いは遠くのセンターまで行かなくてはならないは大変である。職員は若いし車にも乗れるから感じないでしょうが、年を重ねる人の事も考えて下さい。</p>	
222	<p>公共施設マネジメントに「市民ニーズの変化」とあるが、高齢化が急速に進む現在の入間市において、地域の核となる公民館の廃止は高齢者にとっては大きな問題である。</p> <p>特に建替え等で比較的新しい建物である公民館まで廃止の対象となっている事に違和感を感じる。代替の処置等も検討すべきだし、新しい建物も貴重な税金を投入して建て替えられたものだと思うので、活用法を是非検討してほしい。</p> <p>簡単に取り壊しをせず、また9地区に統合するメリットを損なわず、建物を安い価格で払い下げなどしないで、活用する方法を検討してほしい。</p> <p>東金子地区は現在も支所、公民館、地域包括が同じ所にあるので大きな変化はないが、例えば久保稲荷公民館や高倉公民館は建物自体は新しいので廃棄するのはあまりに「もったいない」のではないか。公設民営の一步先を行くようなアイデアを出してほしい。</p>	<p>市の財政規模や人口減少から、すべての施設をこれまでどおり維持することはできないため、必要な施設サービスを持続的に提供していくために、社会状況や市民ニーズの変化を踏まえて公共施設マネジメントを推進しており、4公民館等の分館化・廃止はその一環です。</p> <p>用途廃止後の利活用については、先進事例等も参考にしながら、持続可能なあり方を検討してまいります。</p>
223	<p>当面は廃止対象の公民館も利用できるが、将来的に4館が廃止されれば、より一層市民サービスの低下につながるのではないかと懸念されますが如何でしょうか。(若しくは廃止の時期に合わせてセンターの立替が行われるのであればサービスの維持は可能かと思いますが。公マネの計画はそうなっているのでしょうか。)</p>	<p>市の財政規模や人口減少から、すべての施設をこれまでどおり維持することはできないため、必要な施設サービスを持続的に提供していくために、社会状況や市民ニーズの変化を踏まえて公共施設マネジメントを推進しており、4公民館等の分館化・廃止はその一環です。地区センター化する9施設は、施設の統廃合という背景を踏まえ、サービスの向上を図ることとしています。</p>
224	<p>地区センター分館は令和10年度まで、とありますが、その後は分館分を本館で全て吸収できるのか？ 市民サービスの低下にならないか。</p>	<p>分館の廃止に併せて施設の大規模改修や建替等を行う計画はないため、行政手続の簡素化やアウトリーチの充実、移動手段の確保等のソフト面から市民サービスの維持を図っていきたくと考えています。</p> <p>施設利用については、各施設のサークルの活動状況等を注視しながら、令和10年度までに利用調整の方法等を検討します。</p>
225	<p>高倉公民館は高台にあり、台風や大雨の際の避難所にもなっている。黒須公民館(豊岡第三地区センター)は、高倉公民館より低い所にあり、防災拠点機能という点では高倉公民館の方がふさわしいのではないかと。</p>	<p>地区センターとする施設については、現行施設の機能の整備状況を踏まえ、公共施設マネジメント事業計画に掲げられた方針に基づき決定しています。</p> <p>久保稲荷公民館は借地であることを考慮しました。公共施設マネジメント事業計画において、高倉公民館は黒須に、二本木両公民館は宮寺に、それぞれ統合する方針が明記されています。藤の台公民館は廃止して地域施設に移行する計画となっていました。</p>
226	<p>9つの地区センター4つの分館とありますが、立地も規模も違う公民館を選別した基準が明確ではありません。パズル形式で当てはめたようなやり方は許せません。</p>	
227	<p>市の歳費、医療費の低減に寄与している公民館を拠点とした高齢者のサークル・グループ活動の場、時間を無くさない様に、病になっての治療より病にならない体づくり、予防に力を入れてること。</p>	<p>活動の場を確保するため令和10年度までは分館を運用します。</p> <p>健康の維持・増進については、市全体の健康推進施策の中で、社会状況等を踏まえた取組を検討してまいります。</p> <p>分館廃止までの期間に、施設利用にあたっての条件設定や利用枠の設定等、あらゆる視点から施設の稼働率向上につながる取組を検討し、改善を図ってまいります。</p>
228	<p>活動の場が無くなり医療費増に対し、9地区での活動出来るよう調整を図るとあるが、建物がなくなり現時点でも公民館の利用はいっぱいなのに、どう調整する案があるのか。具体的に示して欲しい。コロナで公民館が使えなくなり(仕方がない理由)高齢者の健康維持ボランティア事業は中止せざるを得なくなったら4人の方が歩けなくなり、退会を余儀なくされた。高齢者増で社会保障費増と言っているが逆のマイナスに向かっている。</p>	
229	<p>(豊岡第一地区センター分館について)</p> <p>7年後取り壊すということですが、4-5年後位で地域の様子、地権者の方の状況を見て、再度判断することはできないか。その為には、自治会の協力(自治会費の見直しなど)を求めることが必要。</p>	<p>市の財政規模や人口減少から、すべての施設をこれまでどおり維持することはできないため、必要な施設サービスを持続的に提供していくために、分館は廃止することを前提としています。自治会費については、自治会の構成員により決定されるものであるため、市が会費の見直し等を求めることはありません。</p>